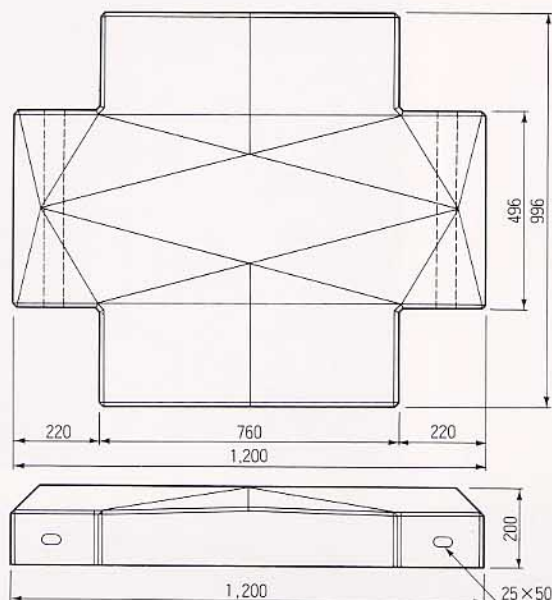


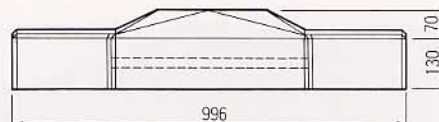
ダイヤカットⅢ型

A形

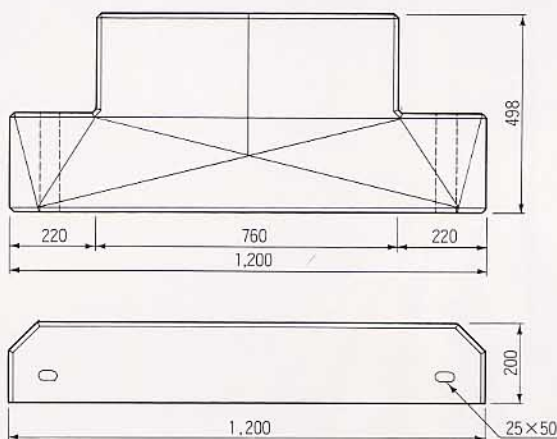


規格諸元

呼 び 名	360型
主要部寸法(mm)	1,200×996×200
体 積(m ³)	0.1579
参 考 質 量(kg)	363
布設質量(kg/m ²)	363
使用数(個/m ²)	1

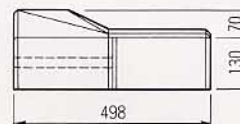


B形

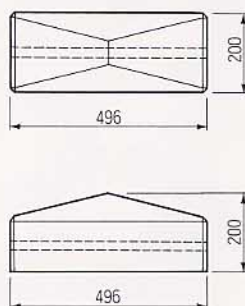


規格諸元

呼 び 名	360型
主要部寸法(mm)	1,200×498×200
体 積(m ³)	0.0790
参 考 質 量(kg)	181
布設質量(kg/m ²)	—
使用数(個/m ²)	—

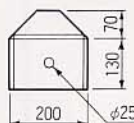


F形



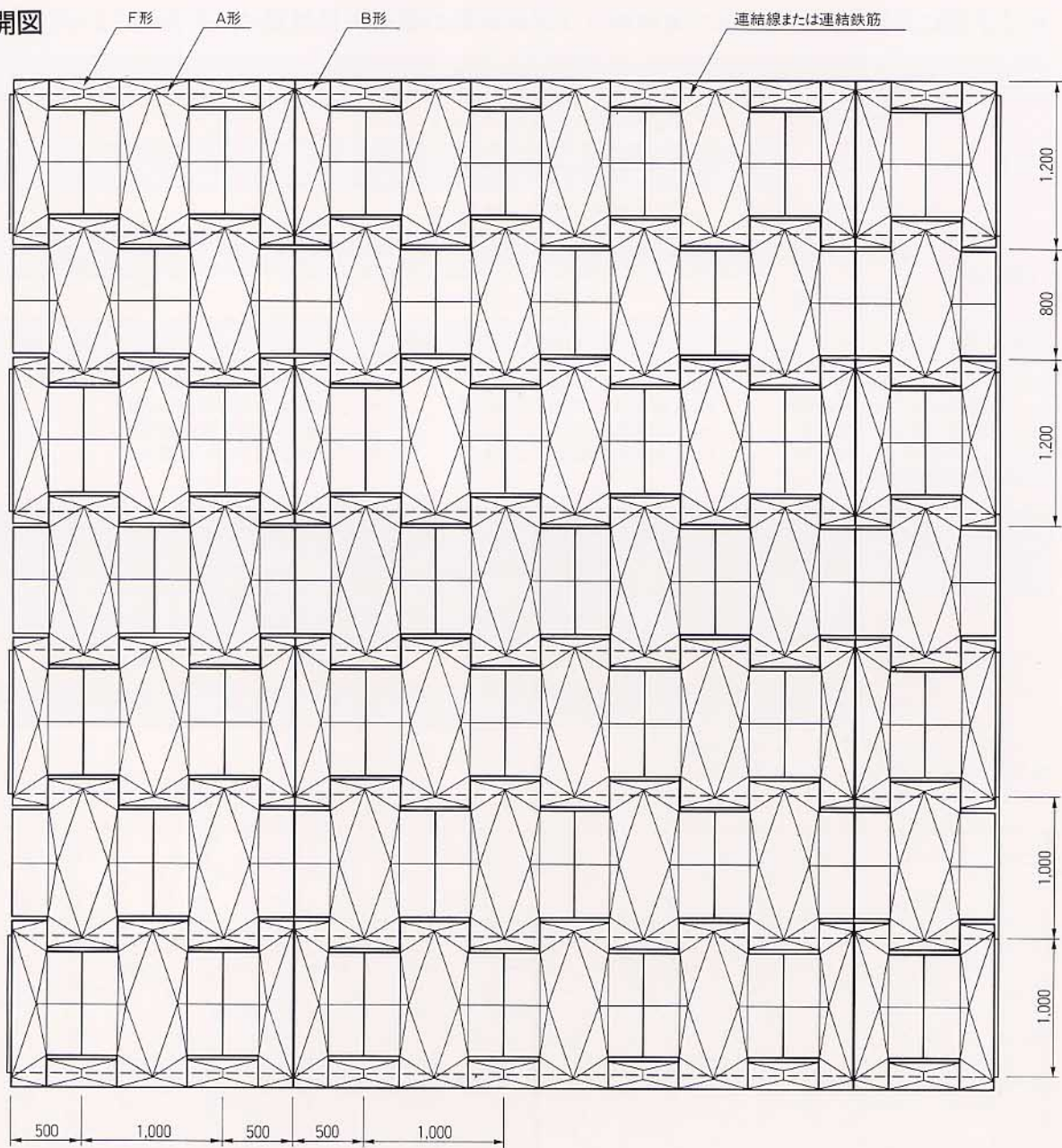
規格諸元

呼 び 名	360型
主要部寸法(mm)	496×200×200
体 積(m ³)	0.0154
参 考 質 量(kg)	35
布設質量(kg/m ²)	—
使用数(個/m ²)	—

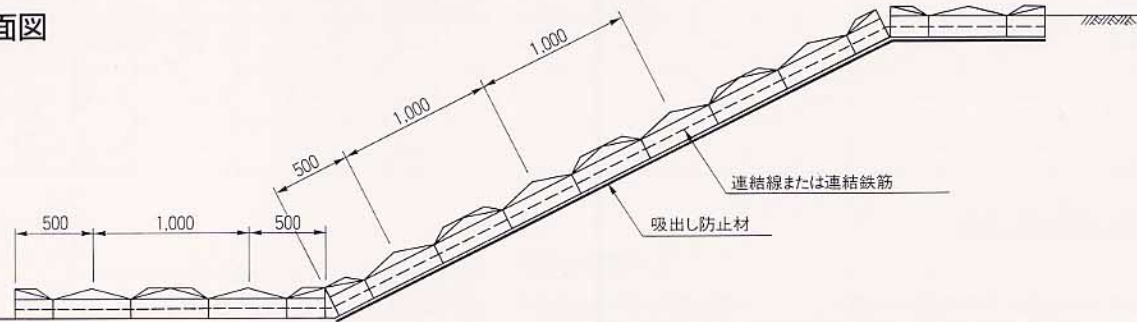


■標準布設図

展開図



側面図



■数量算出式

施工区画に対するブロックおよび連結線又は連結鉄筋の標準所要数量は、次の式によって求めます。

区 分	算 出 式
ブロック	A 形 $N_{A-n} = N_{A-1} + N_{A-2} + N_{A-3}$
	B 形 $N_{B-n} = N_{B-1} + N_{B-2} + N_{B-3}$
	F 形 $N_{F-n} = N_{F-1} + N_{F-2} + N_{F-3}$
連結線長	奇数列の場合 $N_s = SL + 0.8S + 2.0L + 0.1$
	偶数列の場合 $N_s = SL + 1.8S + 2.0L + 2.1$
連結鉄筋長	$N_s = SL + 0.8S + 2.25L - 0.2$

N_{A-n} : A形のブロック総数(個)

N_{A-1} : 垂長部のA形ブロック数(個)

N_{A-2} : 法面部のA形ブロック数(個)

N_{A-3} : 天端部のA形ブロック数(個)

N_s : 連結線長又は連結鉄筋長(m)

N_{B-n} : B形のブロック総数(個)

N_{B-1} : 垂長部のB形ブロック数(個)

N_{B-2} : 法面部のB形ブロック数(個)

N_{B-3} : 天端部のB形ブロック数(個)

N_{F-n} : F形のブロック総数(個)

N_{F-1} : 垂長部のF形ブロック数(個)

N_{F-2} : 法面部のF形ブロック数(個)

N_{F-3} : 天端部のF形ブロック数(個)

区 分		施工延長 1.00 奇数列の場合		施工延長 1.00 偶数列の場合	
		護岸長 0.50 奇数段の場合	護岸長 0.50 偶数段の場合	護岸長 0.50 奇数段の場合	護岸長 0.50 偶数段の場合
ブロック	A 形	$N_A = \frac{(L-0.20)(S-0.50)}{1.00}$	$N_A = \frac{(L-0.20)(S-0.50)}{1.00} - 0.5$	$N_A = \frac{(L-0.20)(S-0.50)}{1.00}$	$N_A = \frac{(L-0.20)(S-0.50)}{1.00}$
	B 形	$N_B = L - 0.20$	$N_B = (L - 0.20) + 1$	$N_B = L - 0.20$	$N_B = L - 0.20$
	F 形	$N_F = 2S - 1$	$N_F = 2S$	$N_F = 2S - 1$	$N_F = 2S - 1$

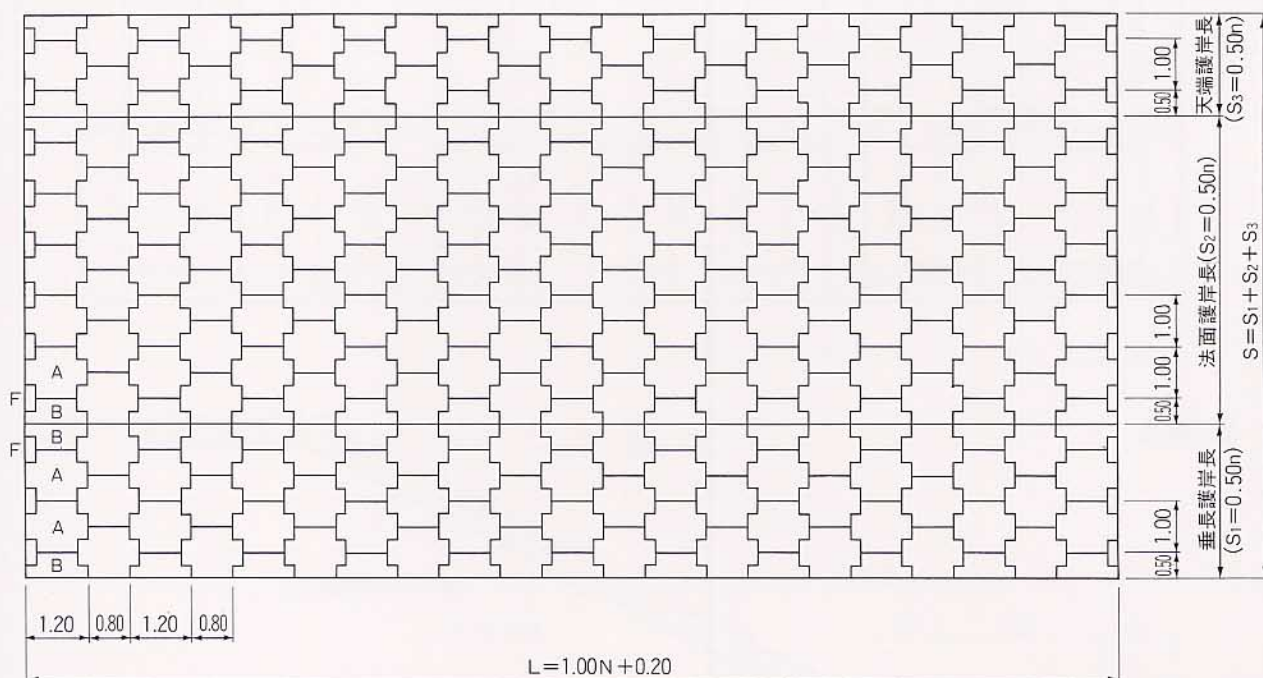
N_A : A形のブロック数(個)

L : 施工延長(m)

N_B : B形のブロック数(個)

S : 護岸長(m)

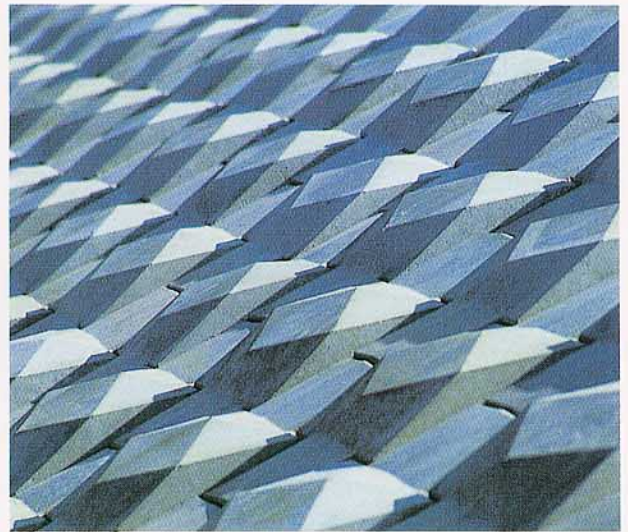
N_F : F形のブロック数(個)



N : 延長方向の施工列数(1列当り1.00m)

n : 護岸長方向の施工段数(1段当り0.50m)

注) 施工区画は矩形を標準とし、曲線部の場合は、別途算出します。



北海道 音更川改修工事